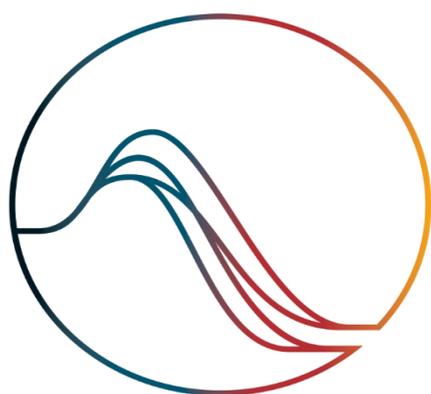


温室効果ガス排出量削減目標を定める 中小企業版 S B T (SBT-SME) 認定を取得しました

2025年2月、日本アランダム株式会社は、GHG（温室効果ガス）排出量削減目標について、中小企業版SBT（SBT-Small and Medium-Sized Enterprises）の認定をSBTi（Science Based Targets Initiative）より取得しました。
脱炭素社会に向けて、CO2排出削減に取り組み、社会に貢献してまいります。



SCIENCE BASED TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

- SBT（Science Based Targets）とは「科学的根拠に基づいた温室効果ガス排出量削減目標」パリ協定（世界の平均気温の上昇を産業革命より2°Cを十分に下回る水準に抑え、1.5°Cに抑えることを目指すもの）が求める水準と整合した、5~10年先を目標年として企業が設定する温室効果ガス排出量削減目標のことです。
- SBTi（Science Based Targets Initiative）は、WWF（世界自然保護基金）、CDP（気候変動に関するNGO）、WRI（世界資源研究所）、国連グローバル・コンパクト（UN Global Compact）による共同イニシアチブで、企業が設定するパリ協定の温室効果ガス排出量削減目標に対して、科学的根拠に基づいているかの検証を行い、企業によるSBTの設定を支援・認定しています。

温室効果ガス(GHG)排出量削減目標

基準年度	目標年度	排出区分	区分の定義	2030年度目標
2023	2030	Scope1	事業者による温室効果ガスの直接排出（燃料の使用等）	GHG排出量（Scope1+2）を2023年比で42.0%以上削減します
		Scope2	他社から供給された電気等の使用に伴う間接排出	
		Scope3	事業活動に関連する他社の排出	排出量を算定し、削減に努めます